

第 30 回電子情報化委員会 議事録（案）

日時：2007 年 11 月 26 日（月）17:15～19:20

場所：JCI 会議室

出席者：野口委員長、中村副委員長、金久保幹事

秋山、高橋、田嶋、田所、三木、八十島の各委員
(事務局) 井上、戸口、福林

資料

30-0：電子情報化委員会（第 30 回）議事次第

30-1：第 29 回電子情報化委員会議事録（案）

30-2-1：年次論文 Vol.30 和文執筆要領

30-2-2：年次論文 Vol.30 和文原稿注意点

30-2-3：年次論文 Vol.30 英文マニュアル

30-3-1：メールニュース登録者数

30-3-2：メールニュースフォーマット案

30-4：研究委員会 HP 状況

議事

1. 第 29 回議事録（案）の確認

第 29 回議事録（案）が確認された。

2. 年次大会関連について

事務局から年次論文 Vol.30 フォーマットの説明、金久保幹事から承認の経緯の報告があった。

- ・ 主な変更点はフォント（和文 10.5pt→9pt、英文 11pt→10pt）、ページ数（5 ページ 30 行以上～6 ページ）である。英文概要は執筆者および査読者の負担が増大するとのことで見送りになった。
- ・ 9 月末の査読委員会幹事会での説明了承を経て、年次大会委員会で承認された。論文数が減ることのないようにとのリクエストがあった。
- ・ 「注意点」（資料 30-2-2）の原稿でフォント違いが見受けられるので、修正して HP にアップする。（事務局）

3. メールニュースについて

(1) 資料 30-3-1 に基づき、メールニュース登録者データの報告があった。

- ・ 11/20 現在で 1,478 名（会員 572 名、非会員 906 名）。
- ・ 登録者数を増やすために、アクセスが多い HP（例えば年次大会のページ）に登録へのリンクを設ける等の方法が考えられる。

(2) 高橋委員から資料 30-3-2 に基づき、メールニュースフォーマット案の説明があった。

- ・ 大まかなベースフォーマットであり、細かい点は編集者に任せる。

- ・ コンテンツは、大まかに HP 更新状況、新規募集案内、論文・行事情報、前号と同一の情報、コンクリート工学目次である。
- ・ 支部 HP の更新状況が分かりにくいものがある。更新情報を事務局に知らせる等の手はずを検討する。
- ・ 研究委員会 HP の更新状況も掲載することが考えられる。
- ・ 次回（2007.12、2008.1）担当：甲斐委員

4. 研究委員会 HP について

(1) 秋山委員から資料 30-4 に基づき、研究委員会 HP 更新状況の報告があった。

- ・ 主に H19 新規委員会での更新が無く、担当者に状況を問い合わせた。それぞれの研究委員会で状況の認識はある。年明けに再度確認し、催促を行う。（秋山）
- ・ HP の更新依頼を行う。（野口→研究委員会）
- ・ 年次大会リサーチプラザで用いたポスターを HP に掲載してもよいかどうか打診する。（野口→研究委員会）
- ・ 各研究委員会の HP が更新されたら、JCIHP の What's new に更新したことを載せるようにする。

5. JCI ホームページについて

(1) 事務局から、会員専用 HP に関する議論の現状の説明があった。

- ・ 企画調整委員会には未だ議題として挙げていない。田中専務理事の考えとしては、時期尚早であるとのことが事務局から説明された。その理由としては、①公益性の確保、②メリットデメリットが明確ではない、③事務局側の対応が難しい、がある。
- ・ 上記理由①、②はある程度「勢い」が必要な面もある。③は難しい問題でもある。
- ・ 土木学会と建築学会の運用方式やコンテンツ検討の内容、更新組織等の調査を行う（土木学会：担当三木、建築学会：担当楠）。

(2) メインページについての現状の説明があった。

- ・ 企画調整委員会での議論の後、業者選別のための準備をしている段階である。広報委員会 WG には連絡がない。絵本 WG で一般向けコンテンツも検討している。

6. その他

- ・ 次回委員会：2008 年 1 月 28（月）17:15～
- ・ 次回までに電子情報化委員会での活動計画に対するアイデアを考えておく。（各委員）

<<タスクリスト>>

[短期]

- ・ 他組織の会員専用 HP の運用調査（土木学会：三木、建築学会：楠）
- ・ 研究委員会 HP 更新依頼、ポスター掲載打診（野口）
- ・ 研究委員会 HP 状況（秋山）

[中期]

- ・ 今後の活動計画アイデア（全員）

[長期]

- ・ コンクリート工学論文集の電子化、検索システム
- ・ 電子化全般：メリットデメリット、事務局の方針、理事会等への提案
- ・ （会員証のカード化）
- ・ （課金システム検討）